

河内小学校で砂防出前講座を開催しました。

高橋校長先生及び大上担当課長の挨拶の後、上垣主査から、「土砂災害から身を守る」というタイトルで、配布資料とプロジェクターを活用して、説明しました。



令和元年10月3日(木)に東広島市河内町にある河内小学校3年生及び4年生を対象に、砂防出前講座を開催いたしました。当日は、台風18号が接近しており、開催が危ぶまれましたが、現地では強い風が吹くこともなく、無事開催することができました。

日時：令和元年10月3日(木)
午後1時から2時30分

場所：河内小学校(音楽室)
奥条川災害関連緊急砂防工事現場

対象：河内小学校3年生及び4年生
(24人)

対応者：広島県西部建設事務所東広島支所
災害関連緊急対策チーム
大上担当課長、津田主査
上垣主査、藤崎主任、板持主任

協力：「You愛sun河内」
株式会社東豊建設

児童からは、具体的な避難の方法についての質問がありました。



ハザードマップを使って、危険な箇所を説明しています。



真剣に話を聞いている児童たち。一生懸命メモを取っている児童もいました。



続いて、バスに乗って、奥条川の災害関連緊急砂防工事の現場へ移動しました。

続いて、建設中の砂防えん堤の前で工事概要について説明しました。



藤崎主任から、模型を使って、土石流発生メカニズムについて実演しました。



砂防工事を行っている(株)東豊建設さんが、現地に看板を設置してくれていました。



当日は、中国新聞の他に、地元ケーブルテレビのカモンケーブルによる取材、東広島市の委託による防災教育ビデオの撮影も行われました。

なお、砂防出前講座を要望される場合は次までご連絡ください。

西部建設事務所東広島支所
災害関連緊急対策チーム
TEL:082-422-6911(代)



最後は砂防えん堤の前で、みんなで記念撮影。

えん堤のコンクリート打設に使う残存型枠についても説明しました。

